

The 17th
KEIKO ABE
INTERNATIONAL MARIMBA ACADEMY

第17回 安倍圭子国際マリンバアカデミー

「マリンバの総合芸術へのアプローチ、未来の活動への夢が広がる」

世界を舞台に活躍する安倍圭子氏などの直接指導により、音楽の表現力はもちろん、創造的な想いや情熱をも吸収できる貴重な機会です。演奏技術の向上だけでなく、音楽に向き合う姿勢や楽曲の解釈についてのディスカッション、特別講座など、他では得がたい貴重な経験ができる特別な4日間です。



公開レッスン受講生・聴講生募集

2025. **8/1** (金) ~ **4** (月)

講師 安倍圭子、神谷百子、パイアス・チェン、
中村友子、塚越慎子

会場 桐朋学園大学 (調布キャンパス)

東京都調布市調布ヶ丘1丁目10-1 アクセス：京王線「調布」駅より徒歩10分

参加費 受講生：【ソロ】 45,000円 (税込) [40分レッスン×3回、特別講座、レッスン聴講]
【デュオ】 55,000円 (税込) [40分レッスン×3回、特別講座、レッスン聴講]
聴講生：【一般】 3,000円/日 (税込) 4日間通し 10,000円 (税込)
【学生】 2,000円/日 (税込) 4日間通し 7,000円 (税込)

定員 受講生募集人数：ソロ・デュオ合わせて30名 (組)

レッスン使用楽器

Yamaha YM-6100
YM-6000(A)
YM-5100A

写真：YM-6100



【スケジュール】 日程 / 時間 / レッスン内容 ※スケジュールやレッスンテーマは、変更になる可能性があります。最新情報はホームページでご確認ください。

2025. **8/1** (金)

- ◎ 開校式
- ◎ 各講師によるレッスン

2025. **8/2** (土)

- ◎ 各講師によるレッスン
- ◎ ディスカッション

2025. **8/3** (日)

- ◎ 各講師によるレッスン
- ◎ 特別講座

2025. **8/4** (月)

- ◎ 発表会
- ◎ 修了式

受講生のお申し込みについて

個人レッスンで1コマ40分とし、期間中に1人 (デュオの場合は1組) につき3回行われます。
※安倍圭子氏をはじめ5名全員の講師のレッスンを受けることができませんので、ご注意ください。

応募資格：小学生以上で演奏家や指導者を目指している方。
応募方法：二次元コードからホームページにアクセスのうえ、審査用音源と合わせてお申し込みください。
動画は15分以内の自由曲1曲ですが、レッスン受講希望の曲目にて提出をお願いします。
詳細は公式ホームページでご確認ください。

受講生申込締め切り

受講生申込締め切り：2025年4月30日 (水) 必着 ※受講可否は5月中旬頃までにご本人に通知させていただきます。

聴講生のお申し込みについて

応募資格：小学生以上でどなたでもご参加いただけます。
応募方法：二次元コードからホームページにアクセスのうえ、お申し込みください。当日直接会場にお越しいただいても結構です。
※審査音源の提出は受講コース希望の方のみです。聴講コースは必要ありません。

お申込み・お問合せ窓口

安倍圭子国際マリンバアカデミー事務局 株式会社オーパス・ワン内
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-13 神田第4アメックスビル 402号室 TEL: 03-5577-2072 (平日10:00~17:00)



公式ホームページ



The 17th
KEIKO ABE
INTERNATIONAL MARIMBA ACADEMY

第17回 安倍圭子国際マリンバアカデミー

2025. **8/1** (金) ~ **4** (月)

公開レッスン
受講生・聴講生募集

講師 安倍圭子、神谷百子、パイアス・チェン、中村友子、塚越慎子

会場 桐朋学園大学 (調布キャンパス)

東京都調布市調布ヶ丘1丁目10-1
アクセス: 京王線「調布」駅より徒歩10分



安倍 圭子



神谷 百子



パイアス・チェン



中村 友子



塚越 慎子

安倍 圭子 Keiko Abe

桐朋学園大学特命教授、名古屋音楽大学客員教授。元シュツットガルト音楽大学ビジティング・プロフェッサー、元ユトリヒト音楽大学客員教授。演奏活動は世界60カ国に及ぶ、世界的マリンバ演奏家。マリンバの新たな奏法を次々と開拓しながら音楽表現の幅を広げ、数多くの作曲家への委嘱活動を実践すると同時に、自身もオリジナル作品を生み出すことにより、マリンバを独奏楽器として確立させてきた。演奏の場は幅広く、ソリストとしてオーケストラや室内楽、打楽器合奏団やジャズ奏者との共演等、ジャンルを超えたユニークな活動も展開。強烈な集中力を持った自由自在な表現力は、芸術性の高い独自のマリンバの世界を築き上げ、音楽史上に残るアーティストとして世界各地で絶賛され、確固たる評価を得ている。文化庁芸術祭優秀賞(6回)、文化庁長官表彰受賞。1993年、アメリカにおいて国際打楽器芸術協会(PAS)より打楽器界のノーベル賞といわれるホール・オブ・フェーム栄誉賞を受賞。指導した世界の音大マスタークラス110校以上。世界初演したマリンバ作品は自作品を含め、295曲以上。

神谷 百子 Momoko Kamiya

ルクセンブルグ国際マリンバコンクール第1位受賞。川崎市アゼリア輝賞受賞。東京藝術大学に入学以降初めてマリンバで合格し、同校を経てジュリアード音楽院卒業。これまでに国内外22カ国でリサイタル、コンチェルト協演を重ね、12カ国で国際コンクールの審査員、各国多くの音楽大学や講習会で招聘講師を歴任。その他、多数のCDをリリース、オランダのTROMPコンクールとの共同企画で4回のパーカッションセミナーをプロデュース。上海PEA共同創設メンバーを務めるなど活動は多岐にわたる。現在東京音楽大学教授、洗足学園音楽大学・エリザベト音楽大学各客員教授、国立音楽大学講師。長年にわたり指導者としても、国内外で活躍する多数の次世代マリンバ奏者・打楽器奏者を輩出している。Yamaha 及びResta-Jay Percussionsアーティスト。Resta-Jay Percussionsよりシグネチャーマレットが製作されている。

パイアス・チェン Pius Cheung

パイアス・チェン氏の代表的な録音作品である「ゴールドベルグ変奏曲」はニューヨークタイムズ紙により「深い表現力」と評され、彼は同世代の打楽器奏者の中で最も重要なプレーヤーとして広く認知されている。チェン氏はマリンバ奏者として、カーネギーホール、ケネディセンター、北京国家大劇院、台北国家ホール、京都芸術センターなど数々の著名音楽ホールでソロリサイタルを行い、またドイツのワーゼム音楽祭、香港芸術祭、台湾国際パーカッションコンベンション、メキシコのチアパス国際マリンバフェスティバル、ポーランドのドラムフェスト、デンマークのパーカッションプラスフェスティバル、イタリアPAS国際パーカッションフェスティバル、大阪パーカッションフェスティバル、瀋陽国際パーカッションフェスティバルなど、アメリカに留まらず国際的な演奏家として活動している。彼は打楽器の作曲家としても広く認識されており、代表作にはエヴェリン・グレニー氏委託作品の「アレグロ・ブルーターレ」、打楽器アンサンブルとダンサーのための40分のバレエ「ヘブン・アンド・アース」、国立台湾交響楽団のための二つの打楽器協奏曲「プリンセス・チャンピン」と「ヘブン・アンド・アース」、台北市立国楽団のためのパーカッションデュオ協奏曲「シアター、レゾナンス、そして禅」、およびユージン交響楽団のためのマリンバ協奏曲「響-Colors of Resonance」などがある。またジュリアード音楽院、カーティス音楽院、マンハッタン音楽院、アムステルダム音楽院、パリ音楽院、桐朋学園大学、北京中央音楽院など有名音楽大学へ客員講師としてマスタークラスを行うなど教育者としても広く活躍。チェン氏は現在、ヤマハ、Zildjian、Remo、Innovative Percussionのエンドーサーであり、オレゴン大学の打楽器主任教授を務めている。

中村 友子 Tomoko Nakamura

桐朋学園大学打楽器科卒業。同大学研究科修了。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトVに参加。2006年マリンバアンサンブルジャパンのメンバーとして世界的マリンバ演奏家の安倍圭子氏とPASIC(国際打楽器コンベンション)に出演したのを始め、その後国内外にて安倍圭子氏と数々の共演を重ねている。演劇舞台作品の楽曲制作とソロ演奏を担当するなど様々な活動を行なっている。現在、桐朋学園大学、神奈川県立相模原弥栄高校音楽科非常勤講師。

塚越 慎子 Noriko Tsukagoshi

国内外の数々のコンクールで受賞歴を誇る、現在最も注目を集めるマリンバ奏者の一人。ソロ活動のほか、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、宮崎国際音楽祭祝祭管弦楽団、群馬交響楽団ほかと共演。世界最大の打楽器フェスティバルであるPASIC(国際打楽器協会インターナショナルコンヴェンション)や、パタゴニア国際打楽器フェスティバルにゲスト出演するなど、国際的に活動している。日本クラシック音楽コンクール打楽器部門第1位、ベルギー国際マリンバコンクール第2位、世界マリンバコンクールにて「The Talent Award」、日本打楽器協会新人演奏会にてグランプリ、パリ国際マリンバコンクール第1位を受賞。CDはこれまでに4枚リリース、最新盤はデビュー15周年記念「Cantabile」。デビューCD「DEAR MARIMBA」および最新盤「Cantabile」は、「レコード芸術」誌で特選盤に選ばれた。現在、国立音楽大学、洗足学園音楽大学で非常勤講師として後進の指導にも力を注いでいる。2011年度、第22回出光音楽賞受賞。いしのまき観光大使。

主催: ヤマハ株式会社